

市民病院

1 病院運営の基本理念と基本方針

- (1) 基本理念：三田市民病院は地域の中核病院として、
「良質な高度医療で、地域に安心をもたらします」
- (2) 理念の実現に向けた基本方針
 - 1 ハイレベルのチーム医療で患者さんを支えます
 - 2 救急医療を充実させ、中核病院の役割を果たします
 - 3 急性期医療を担い、地域医療を推進します
 - 4 経営基盤を強化し、病院機能を向上させていきます
 - 5 高い技術と倫理観をもった医療人を育成します
- (3) B S C（バランスト・スコアカード）推進目標
「専門性の高い高度治療の提供体制の構築」
「地域の医療施設との連携強化による医療機能の拡充」
「経営管理の機能強化」

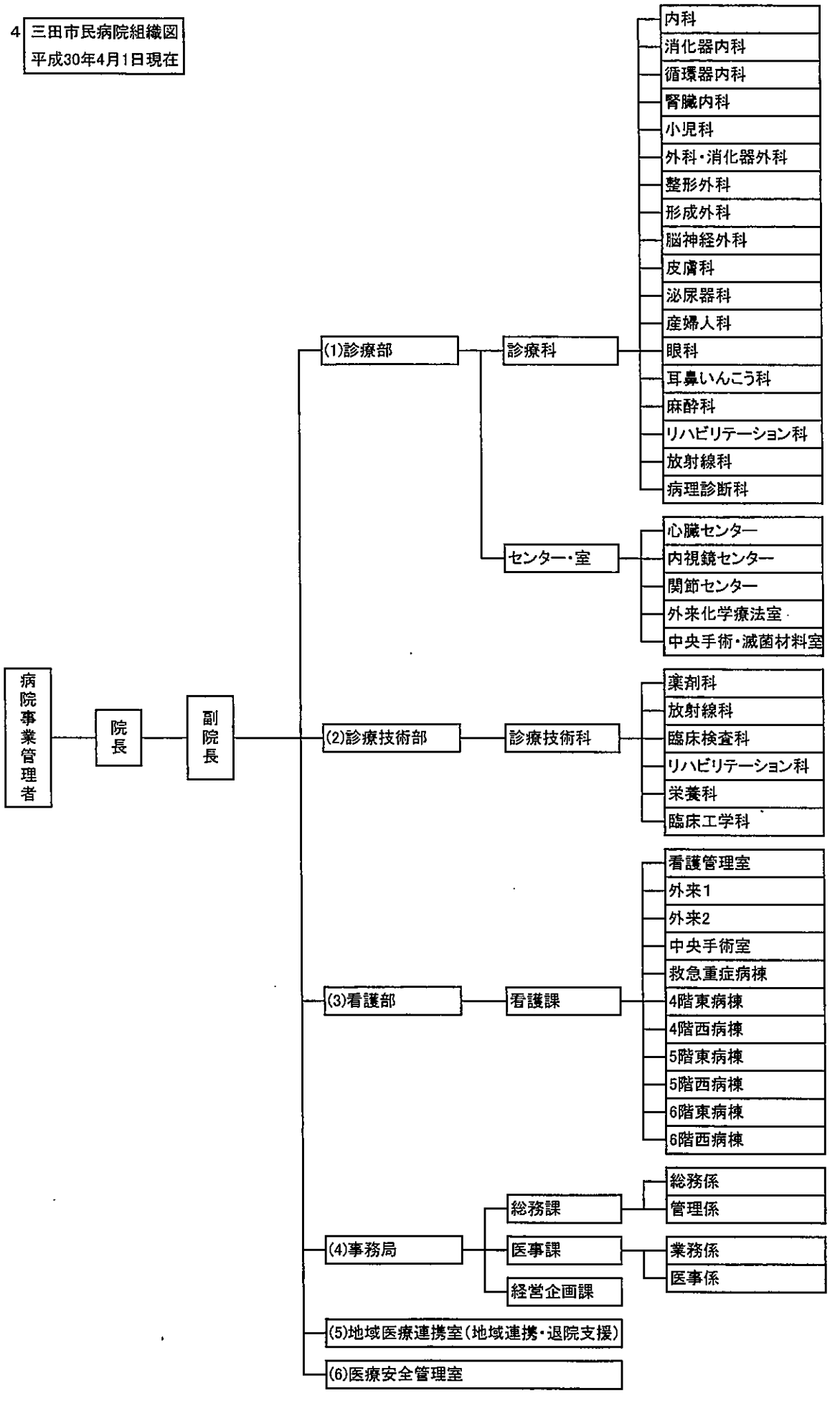
2 病院運営方針

平成30年度は、診療報酬・介護報酬の同時改定が行われ、より一層、急性期病院の役割が厳格化される。その中において、当院は領域内唯一の「真の急性期病院」としての継続性・発展が問われる。一方で、県の第7次医療計画において新しい医療圏域の設定がなされる中で当院は、救急や周産期医療等の分野で歴史背景・交通網などの上で神戸市北区との結びつきが強く、また、篠山市や西宮北部の急性期医療も担う立ち位置にあることを行政に勘案してもらう必要がある。そのような前提の上で、年度事業計画のポイントを下記に置く。①救急診療の維持・進展、②がん診療の体制強化（放射線治療を含む）、③地域連携の推進（入退院支援のさらなる充実など）、④小児・周産期医療の維持、⑤診療報酬改定への十分な対応、⑥人材確保・育成と研修体制の強化、⑦働き方改革、⑧コスト削減の推進。これらの具現を通して、恒常的に収益的収支の黒字が達成できる経営基盤を固め、新たな将来構想に耐え得る中核病院としての位置を堅持する。

3 平成30年度 病院運営数値目標

- (1) 医業収益－入院収益 : 54億9,142万円
- (2) 医業収益－外来収益 : 18億2,390万円
- (3) 医業収益－その他 : 2億4,710万円
- (4) 医業収益合計 : 76億5,742万円
- (5) 1月あたり新入院患者数 : 730人／月以上
- (6) 入院単価 : 60,000円／人・日
- (7) 外来単価 : 12,000円／人・日

4 三田市民病院組織図
平成30年4月1日現在



5 市民病院の概要

(1) 施設概要

ア 位 置	三田市けやき台3丁目1番地1
イ 規 模	病床数 300床（うち HCU 7床、未熟児室3床、特室5床、個室55床）
ウ 構 造	鉄筋コンクリート造 地上7階
エ 敷地面積	58,747.86㎡
オ 建床面積等	7,906.92㎡（延床面積 22,928.07㎡）
カ 施設設備	外 来 診察室24室、中央処置室、救急処置室、内視鏡検査室、外来化学療法室、血管造影室、地域医療連携室、放射線治療室等 病 棟 7病棟（3階救急重症病棟含む） その他 手術室5室、分娩室（分娩台2台）、人工透析11床、中央材料室、病歴室、図書室、地域医療室、検査部門、放射線部門、薬剤部門、リハビリテーション部門など
キ 付帯施設	医師宿舎（10室）、看護師宿舎（30室）、駐車場（532台）他

(2) 診療科目

19診療科
内科、消化器内科、循環器内科、腎臓内科、小児科、外科、消化器外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、病理診断科

(3) 業務内容

ア 外 来

- ・診療受付時間 初診 午前8時15分～10時30分
再診 午前7時30分～10時30分（再来受付機）
- ・診療開始時間 午前8時45分
- ・診 察 日 土曜日、日曜日、祝祭日及び年末年始を除く毎日
- ・診察室の配置 Aブロック＝産婦人科、眼科、脳神経外科、皮膚科
Bブロック＝整形外科、外科（消化器外科）、形成外科
Cブロック＝内科、消化器内科、循環器内科、腎臓内科
Dブロック＝泌尿器科、麻酔科、耳鼻いんこう科、小児科

イ 救急外来

- ・体 制 24時間救急（救急告示病院、2次救急医療に対応）

ウ 人間ドック

- ・費用と実施日 1人4万円（税別）、毎週火曜日・木曜日（各8名）
- ・検査項目 基本コース：身体計測、尿検査、便検査、血液検査、肺機能検査、心電図検査、腹部超音波検査、X線検査、眼科、内科
オプション検査：消化器内視鏡検査、頸動脈超音波検査、ヘリコバクター・ピロリ抗体検査（血液検査）、腫瘍マーカー、胸部CT、脳ドック、乳がん検査、子宮頸がん検査

エ 入 院

固定チーム継続受け持ち制

6 施設基準等届出状況（平成31年3月31日）

(1) 基本診療料

- ・ 急性期一般入院料 1
- ・ 臨床研修病院入院診療加算（基幹型）
- ・ 救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算
- ・ 超急性期脳卒中加算
- ・ 妊産婦緊急搬送入院加算
- ・ 診療録管理体制加算 2
- ・ 急性期看護補助体制加算（50対1）
- ・ 医師事務作業補助体制加算 1（25対1）
- ・ 療養環境加算
- ・ 重症者等療養環境特別加算
- ・ 栄養サポートチーム加算
- ・ 総合評価加算
- ・ 患者サポート体制充実加算
- ・ 医療安全対策加算 1
- ・ 医療安全対策地域連携加算 1
- ・ 感染防止対策加算 1
- ・ 抗菌薬適正使用支援加算
- ・ 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
- ・ ハイリスク妊娠管理加算
- ・ ハイリスク分娩管理加算
- ・ 後発医薬品使用体制加算
- ・ 入退院支援加算 1
- ・ 精神疾患診療体制加算
- ・ ハイケアユニット入院医療管理料 1
- ・ 病棟薬剤業務実施加算
- ・ データ提出加算 2
- ・ 認知症ケア加算 2

(2) 特掲診療料

- ・ 糖尿病合併症管理料
- ・ がん性疼痛緩和指導管理料
- ・ がん患者指導管理料
- ・ 糖尿病透析予防指導管理料
- ・ 乳腺炎重症化予防ケア・指導料
- ・ 院内トリアージ実施料
- ・ 夜間休日救急搬送医学管理料の注3に規定する救急搬送看護体制加算
- ・ 療養・就労両立支援指導料の注2に規定する相談体制充実加算
- ・ 開放型病院共同指導料
- ・ ハイリスク妊産婦共同管理料（I）
- ・ がん治療連携計画策定料
- ・ ハイリスク妊産婦連携指導料 1

- ・ 薬剤管理指導料
- ・ 医療機器安全管理料 1・2
- ・ 在宅患者訪問看護・指導料
- ・ 同一建物居住者訪問看護・指導料
- ・ HPV 核酸検出
- ・ 検体検査管理加算 (I) (II)
- ・ 心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算
- ・ 時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト
- ・ 胎児心エコー法
- ・ ヘッドアップティルト試験
- ・ 長期継続頭蓋内脳波検査
- ・ 小児食物アレルギー負荷検査
- ・ 内服・点滴誘発試験
- ・ 画像診断管理加算 1
- ・ CT 撮影及びMRI 撮影
- ・ 冠動脈CT 撮影加算
- ・ 心臓MRI 撮影加算
- ・ 抗悪性腫瘍剤処方管理加算
- ・ 外来化学療法加算 1
- ・ 無菌製剤処理料
- ・ 心大血管疾患リハビリテーション料 (I)
- ・ 脳血管疾患等リハビリテーション料 (I)
- ・ 運動器リハビリテーション料 (I)
- ・ 呼吸器リハビリテーション料 (I)
- ・ がん患者リハビリテーション料
- ・ 医科点数表第 2 章第 9 部処置の通則の 5 に掲げる処置の休日加算 1
- ・ 医科点数表第 2 章第 9 部処置の通則の 5 に掲げる処置の時間外加算 1
- ・ 医科点数表第 2 章第 9 部処置の通則の 5 に掲げる処置の深夜加算 1
- ・ 硬膜外自家血注入
- ・ 人工腎臓
- ・ 導入期加算 1
- ・ 透析液水質確保加算
- ・ 下肢末梢動脈疾患指導管理加算
- ・ 組織拡張器による再建手術 (一連につき) (乳房 (再建手術) の場合に限る。)
- ・ 脳刺激装置植込術 (頭蓋内電極植込術を含む) 及び脳刺激装置交換術
- ・ 脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術
- ・ 乳がんセンチネルリンパ節加算 2 (単独型)
- ・ ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術 (乳房切除後)
- ・ ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
- ・ 大動脈バルーンパンピング法 (IABP 法)
- ・ 体外衝撃波胆石破碎術
- ・ 体外衝撃波膀胱石破碎術

- ・ 腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術
 - ・ 早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
 - ・ 体外衝撃波腎・尿管結石破碎術
 - ・ 膀胱水圧拡張術
 - ・ 腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術
 - ・ 腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）
 - ・ 医科点数表第2章第10部手術の通則5及び6に掲げる手術
 - ・ 医科点数表第2章第10部手術の通則の12に掲げる手術の休日加算1
 - ・ 医科点数表第2章第10部手術の通則の12に掲げる手術の時間外加算1
 - ・ 医科点数表第2章第10部手術の通則の12に掲げる手術の深夜加算1
 - ・ 胃瘻造設術（内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。）
 - ・ 胃瘻造設時嚥下機能評価加算
 - ・ 輸血管理料（I）
 - ・ 輸血適正使用加算
 - ・ 人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算
 - ・ 麻酔管理料（I）
 - ・ 放射線治療専任加算
 - ・ 外来放射線治療加算
 - ・ 高エネルギー放射線治療
 - ・ 1回線量増加加算
 - ・ 画像誘導放射線治療加算（IGRT）
 - ・ 体外照射呼吸性移動対策加算
 - ・ 定位放射線治療
 - ・ 定位放射線治療呼吸性移動対策加算
 - ・ 病理診断管理加算
 - ・ 悪性腫瘍病理組織標本加算
- (3) 食事療養
- ・ 入院時食事療養（I）
 - ・ 食堂加算
- (4) その他
- ・ 初診に係る特別の料金（2,160円）

7 職種別職員数推移(現員)

職種	科 目	H29.3.31	H30.3.31	H31.3.31	
診	内 科	正規	2	1	1
		嘱託医	0	0	0
	消 化 器 科	正規	7	9	10
		嘱託医	2	0	1
	循 環 器 科	正規	9	10	11
		嘱託医	1	2	1
	腎 臓 内 科	正規	2	2	2
		嘱託医	0	0	0
	小 児 科	正規	2	2	2
		嘱託医	0	0	0
	外 科	正規	7	7	7
		嘱託医	0	0	0
	整 形 外 科	正規	4	4	5
		嘱託医	1	1	0
	形 成 外 科	正規	1	1	1
		嘱託医	2	2	2
	脳 神 経 外 科	正規	1	1	1
		嘱託医	1	1	1
	皮 膚 科	正規	2	2	1
		嘱託医	1	1	2
泌 尿 器 科	正規	2	2	2	
	嘱託医	0	0	1	
産 婦 人 科	正規	3	3	4	
	嘱託医	1	1	0	
眼 科	正規	1	1	1	
	嘱託医	0	0	0	
耳 鼻 咽 喉 科	正規	4	3	2	
	嘱託医	0	1	2	
放 射 線 科	正規	1	1	1	
	嘱託医	0	0	1	
麻 酔 科	正規	2	3	4	
	嘱託医	0	0	0	
リ ハ ビ リ 科	正規	0	0	0	
	嘱託医	0	0	0	
病 理 診 断 科	正規	0	0	0	
	嘱託医	1	1	1	
	臨床研修医師	5	8	9	
	正規・嘱託医・臨床研修医計	65	70	76	
看 護 部	助 産 師	19	20	21	
	看 護 師	250	249	243	
	看 護 師 計	0	0	0	
	看 護 部 計	269	269	264	
診 療 技 術 部	薬 劑 師	12	13	13	
	検 査 技 師	15	15	15	
	放 射 線 技 師	15	15	15	
	理 学 療 法 士	7	8	8	
	作 業 療 法 士	4	5	5	
	視 能 訓 練 士	1	1	1	
	臨 床 工 学 技 師	6	6	7	
	言 語 聴 覚 養 士	1	1	1	
	管 理 栄 養 士	2	3	2	
	調 理 師	9	9	9	
事務局	事 務 職	25	24	26	
	正 規 職 員 計	416	421	421	
	正規職員・嘱託医・臨床研修医計	431	439	442	

8 決算の推移

(単位:千円)

		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
1	医業収益	7,509,475	7,832,390	7,906,502
	(1)入院収益	5,211,546	5,422,557	5,388,438
	(2)外来収益	1,679,940	1,809,099	1,875,390
	(3)その他医業収益	228,768	238,342	249,949
	(4)他会計負担金	389,221	362,392	392,725
2	医業外収益	1,197,558	1,165,082	984,544
	(1)預金利息	2,199	1,500	1,240
	(2)他会計補助金・交付金	766,391	768,216	660,206
	(3)国県補助金	5,769	5,592	7,070
	(4)その他医業外収益	423,199	389,774	316,028
3	特別利益	15,757	457	106,670
	(1)過年度損益修正益	0	0	3
	(2)その他特別利益	15,757	457	106,667
医業収益		7,509,475	7,832,390	7,906,502
経常収益		8,707,033	8,997,472	8,891,046
総収益		8,722,790	8,997,929	8,997,716
1	医業費用	8,247,472	8,411,175	8,355,921
	(1)給与費	4,656,166	4,627,753	4,578,072
	(2)材料費	1,663,006	1,806,546	1,780,468
	うち薬品費	566,315	642,416	641,311
	(3)経費	1,366,757	1,370,437	1,424,264
	(4)減価償却費	503,115	556,748	527,814
	(5)資産減耗費	18,951	8,765	6,174
	(6)長期前払消費税	16,404	17,821	18,896
(7)研究研修費	23,073	23,105	20,233	
2	医業外費用	523,547	508,260	480,284
	(1)支払利息	280,459	250,673	220,096
	(2)看護師養成費	19,380	21,960	21,900
	(3)繰延勘定償却費	0	0	0
	(4)雑損失	223,708	235,627	238,288
3	特別損失	45,697	29,756	21,110
	(1)過年度損益修正損	30,692	29,307	20,860
	(2)その他特別損失	15,005	449	250
医業費用		8,247,472	8,411,175	8,355,921
経常費用		8,771,019	8,919,435	8,836,205
総費用		8,816,716	8,949,191	8,857,315
医業収支		△ 737,997	△ 578,785	△ 449,419
経常収支		△ 63,986	78,037	54,841
総収支		△ 93,926	48,738	140,401

9 経営状況

区	分 単 位	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	
収	入院単価	円	59,117	59,080	60,228
	外来単価	円	11,090	11,557	11,363
益	医師1人1日入院患者数 [嘱託職員含む]	人	3.7	3.6	3.2
	医師1人1日外来患者数 [嘱託職員含む]	人	9.5	9.2	8.9
	看護師1人1日入院患者数 [臨時職員含む]	人	0.7	0.8	0.8
	看護師1人1日外来患者数 [臨時職員含む]	人	1.9	2.0	2.1
	医師1人1日診療収入(入院+外来) [嘱託職員含む]	円	290,474	283,039	261,854
	看護師1人1日診療収入(入院+外来) [臨時職員含む]	円	57,024	60,850	62,113
性 給 与 費	職員平均給与費 [正規職員]	千円	8,762	8,818	9,717
	職員平均年齢 [正規職員]	歳	38.6	38.3	38.7
医 業 収 益 比 率	給与費	%	62.0	59.1	57.9
	材料費	%	22.1	23.1	22.5
	経費	%	18.2	17.5	18.0
	減価償却費	%	6.7	7.1	6.7
	支払利息	%	3.7	3.2	2.8
収 支 比 率	医業収支比率	%	91.1	93.1	94.6
	経常収支比率	%	99.3	100.9	100.6
1床当り繰入金 (3条)		千円	3,852	3,769	3,510
損	益	百万円	△ 94	49	140

10 患者動向

区		分	単位	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
入	病床数	許	可 床	300	300	300
		稼	動 床	300	300	300
年間延患者数			人	88,156	91,784	89,466
1日平均患者数			人	241.5	251.5	245.1
新入院	年間数		人	7,826	8,246	8,273
	1日平均		人	21.4	22.6	22.7
退院	年間数		人	7,826	8,244	8,304
	1日平均		人	21.4	22.6	22.8
死亡 (再掲)	年間数		人	154	151	157
	1日平均		人	0.4	0.4	0.4
	剖検数		人	2	7	3
平均在院日数			日	10.3	10.1	9.8
院外	病床利用率	許	可 %	80.5	83.8	81.7
		稼	動 %	80.5	83.8	81.7
年間患者延数			人	151,489	156,586	165,031
1日平均患者数			人	623.4	641.7	676.4
新来患者数			人	17,559	18,071	17,979
1日平均新来患者数			人	72.3	74.1	73.7
平均通院回数			回	8.6	8.7	9.2
外来新患率			%	11.6	11.5	10.9
来救	年間救急患者延数		人	5,910	6,660	6,476
	1日平均患者数		人	16.2	18.2	17.7
	内救急車による搬入		人	2,941	3,389	3,533
急	内入院患者数		人	1,257	1,425	1,465
手	術件数		件	3,059	3,107	3,070
分	娩件数		件	331	345	352

11 診療科別入院患者年度別推移(1日当り)

(単位:人)

診療科	平成 28 年 度	平成 29 年 度	平成 30 年 度
内 科	1.9	1.9	1.3
消 化 器 科	39.8	44.7	45.3
循 環 器 科	42.6	52.6	53.5
腎 臓 内 科	8.2	6.0	3.6
小 児 科	4.5	5.1	5.5
外 科	20.9	20.5	18.6
整 形 外 科	45.8	47.3	39.9
形 成 外 科	8.3	8.0	5.4
脳 神 経 外 科	18.3	15.4	17.8
皮 膚 科	10.4	8.2	10.0
泌 尿 器 科	13.2	16.4	14.3
産 婦 人 科	11.8	11.9	11.6
眼 科	2.4	2.4	2.5
耳 鼻 い ん こ う 科	13.4	11.1	15.8
放 射 線 科	0	0	0
麻 酔 科	0	0	0
一日当り患者合計	241.5	251.5	245.1

12 診療科別外来患者年度別推移(1日当り)

(単位:人)

診療科	平成 28 年 度	平成 29 年 度	平成 30 年 度
内 科	36.0	36.3	39.6
消 化 器 科	112.2	113.6	114.3
循 環 器 科	64.5	73.2	78.5
腎 臓 内 科	8.3	8.5	8.8
小 児 科	18.1	18.0	20.1
外 科	56.5	56.1	54.7
整 形 外 科	84.3	93.6	112.0
形 成 外 科	20.2	22.4	20.4
脳 神 経 外 科	19.6	21.1	22.0
皮 膚 科	42.3	43.9	46.1
泌 尿 器 科	51.9	52.4	54.1
産 婦 人 科	37.1	37.3	36.5
眼 科	30.1	29.8	30.2
耳 鼻 い ん こ う 科	19.2	18.2	21.1
放 射 線 科	13.6	10.9	12.9
麻 酔 科	6.0	3.4	2.8
リハビリテーション科	3.5	3.0	2.3
一日当り患者合計	623.4	641.7	676.4
年間患者合計	151,489	156,586	165,031

13 放射線部門業務集計

区	分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
入院	1 一般撮影	9,593	10,059	10,094
	2 消化器透視	249	274	247
	3 整形外科造影	26	14	27
	4 内視鏡等	243	164	196
	5 泌尿器科婦人科造影	78	133	111
	6 CT	1,934	2,000	2,187
	7 磁気共鳴診断	391	355	267
	8 血管造影	776	815	822
	9 放射線治療	585	608	800
	10 小線源治療	0	0	0
	11 核医学	108	114	119
入院 計		13,983	14,536	14,870
外来	1 一般撮影	23,265	24,325	25,751
	2 消化器透視	260	210	203
	3 整形外科造影	53	65	70
	4 内視鏡等	35	32	47
	5 泌尿器科婦人科造影	534	300	253
	6 CT	10,312	10,955	11,634
	7 磁気共鳴診断	3,279	3,396	3,217
	8 血管造影	340	418	435
	9 放射線治療	3,164	2,253	2,417
	10 小線源治療	0	0	0
	11 核医学	444	528	560
外来 計		41,686	42,482	44,587

14 リハビリテーション部門業務集計

区	分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
入院	1 理学療法	24,000	25,805	25,507
	2 作業療法	15,516	16,846	16,755
	3 言語療法	1,997	1,909	2,099
入院 計		41,513	44,560	44,361
外来	1 理学療法	9,013	10,817	11,954
	2 作業療法	2,663	3,151	3,111
	3 言語療法	325	202	172
外来 計		12,001	14,170	15,237
総 計		53,514	58,730	59,598

15 臨床検査部門業務集計

区	分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
1	検尿	31,290	31,845	31,971
2	尿沈査	17,160	17,145	17,238
3	病理	5,350	5,597	5,741
4	検血	157,673	167,912	172,460
5	生理	27,830	28,714	28,967
6	生化学	984,556	1,044,046	1,070,346
7	細胞診	760	664	880
8	輸血検査	2,845	4,084	3,809
9	一般細菌培養	3,727	3,487	3,678
10	一般細菌塗株	2,495	2,374	2,461
11	便検査	912	858	828
12	TB菌培養(外注)	193	161	153
13	TB菌塗株(外注)	213	189	193
14	外注検査	20,450	21,253	21,585
15	その他	146	117	123
総 計		1,255,600	1,328,446	1,360,433

16 薬剤部門業務集計

区	分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
1 調剤剤数		618,665	634,776	616,225
2 調剤件数		107,830	107,700	104,404
3 処方箋枚数		60,420	59,689	57,749
4 薬剤情報提供料件数		7,756	9,942	9,548
5 薬剤管理指導料件数		7,864	8,390	8,423
6 退院指導加算料件数		1,122	1,389	1,576
7 麻薬指導加算料件数		127	139	106
8 注射薬入院処方箋枚数		83,997	88,805	84,647
9 注射薬外来処方箋枚数		14,888	15,934	16,584
10 無菌製剤加算件数		1,438	1,782	1,852
11 院外処方箋件数		53,142	53,691	55,687

17 栄養部門業務集計

区	分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	
患者数	1 一般食	125,174	131,127	126,065	
	2 特別食	84,845	85,438	83,483	
	小計	210,019	216,565	209,548	
検査	食	数	15,955	16,131	7,812
総	計	225,974	232,696	217,360	

18 臨床工学部門業務集計

区	分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
血液浄化	1 血液透析	1,398	1,037	1,106
	2 持続的血液透析濾過	50	40	57
	3 LDL吸着療法	0	0	0
	4 エンドトキシン吸着療法	8	5	2
	5 顆粒球吸着療法	13	21	16
	6 腹水濾過濃縮再静注法	11	3	7
循環器	1 心カテ検査・治療	985	1,125	1,149
	2 経皮的冠動脈形成術(PCI)	408	470	428
	3 血管内治療法(EVT)	92	93	120
	4 電気生理検査	1	1	0
	5 アブレーション	0	0	0
	6 ペースメーカー植込み術	36	44	48
	7 ペースメーカー点検(外来)	433	445	485
	8 体外式ペースメーカー	55	84	61
	9 大動脈内バルーンポンピング(IABP)	32	40	34
	10 経皮的心肺補助(PCPS)	15	13	17
機器管理	1 日常点検	5,774	6,748	7,709
	2 定期点検	571	714	653
	3 修理	195	204	293

19 地域医療室利用状況

区	分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
1 外来診療		2,939	2,974	3,671
2 MRI検査		176	166	145
3 CT検査		388	433	515
4 胃透視検査(UGI)		1	2	0
5 胃カメラ検査(GF)		141	205	242
6 腹部エコー検査		35	56	53
7 心エコー検査		13	29	24
8 ラジオアイソトープ検査(RI)		14	19	19
9 トレッドミル(負荷心電図)		11	11	23
10 注腸検査		0	0	0
11 ホルター心電図		1	0	5
12 脳波		0	0	1
13 その他検査		37	17	22
14 地域医療室経由入院(※)		154	149	128
利用合計		3,910	4,061	4,848
1日当たりの利用件数		16.0	16.6	19.9
利用した診療所等(実数)		1,246	1,341	1,394

20 地域医療連携室:面接記録集計年報

相 談 内 容	平 成 28 年 度	平 成 29 年 度	平 成 30 年 度
在 宅	847	1,018	1,227
転 院 ・ 施 設 入 所	803	912	853
医 療 費 等 の 相 談	10	23	24
そ の 他	104	96	173
合 計	1,764	2,049	2,277
部 署 別			
3 階 E R	12	19	17
4 階 東	40	91	154
4 階 西	472	576	530
5 階 東	253	269	328
5 階 西	215	315	375
6 階 東	371	397	461
6 階 西	355	361	410
外 来	46	21	2
合 計	1,764	2,049	2,277